

12月6日（金曜日）

（第697号）

令和6年（2024年）

# 全木連時報



木材産業シンボルマーク

発行所

一般社団法人 全国木材組合連合会

所在地 東京都千代田区一番町25番地

TEL 03(6261)9140

URL <https://www.zenmoku.jp>

## 第58回全国木材産業振興大会（鹿児島市）



### 第58回 全国木材産業振興大会 鹿児島大会

— 森林、木材のもつ価値、可能性を高めよう! —  
主催 一般社団法人全国木材組合連合会・全国木材協同組合連合会

### 大会会長挨拶

大会会長  
(一社) 全国木材組合連合会会長  
**菅野 康則**

「木材産業振興のため、木住宅の新築促進の施策を含めた、予算の確保、制約特例措置の継続に取り組みます」

「令和七年の改正クリーンウッド法施行に向けて、合法伐採木材だけが流通、利用されるように取り組みます」

「人材の育成確保を回り、木材産業従事者の労働安全に全力を挙げ、死亡災害絶滅に取り組みます」

「木材の需要の回復を目指して、住宅・非住宅の建築物に木材利用を積極的に働きかけるとともに、国民理解の醸成に取り組みます」

「新たな木材需要を創出するため、JAS製品等、品質・性能の確かな木材供給や技術開発、普及等に取り組みます」

「持続性の確保された木材の利用及び山元への利益の還元と再造林による体制の構築に森林、林業、建築業界と一体となって取り組みます」

大会会場



大会会長挨拶（菅野全木連会長）

全国から800名が参加

### 都市の木造化推進へ宣言決議を採択

「森林、木材のもつ価値、可能性を高めよう!」をメインテーマに掲げた第58回全国木材産業振興大会が、10月31日（木）鹿児島県鹿児島市の「川商ホール（鹿児島市民文化ホール）」において全国から約800名が参加し開催された。第一部は、国歌斉唱の後、安

部省祐大分県木協連理事長の開会の言葉、この一年間の物語者に対する黙とうと続き、柴立鉄彦（一社）鹿児島県木材協連会長から歓迎の挨拶が行われた。続いて菅野康則全木連会長による主催者挨拶、来賓として出席された小里泰弘農林水産大臣（代理）小坂善太郎林野庁次長、斉藤鉄夫国土交通大臣（代理）中澤篤志国交省住宅局木造住宅振興室長、塩田康一知事、下鶴隆央市長（代理）松山芳英副市長が祝辞を述べられた。参列された来賓の紹介、屋久島町産業振興課 川崎勝也統括係長による現地報告に続き、宮地盛俊鹿児島県木材青壮年会会長が大会宣言（別掲）を読み上げ、満場一致で決議した後、菅野全木連会長による決意表明が行われた。

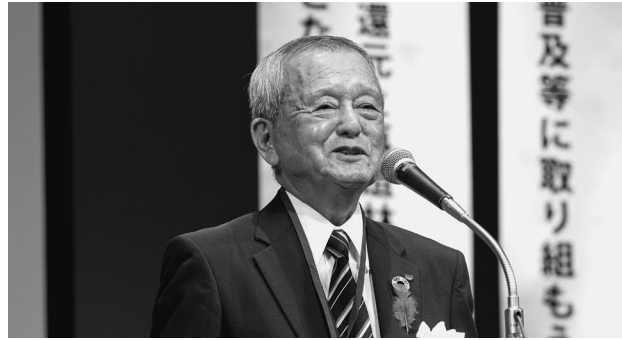
第二部は、鹿児島大学の寺岡行雄農学部部長による「再造林の推進について」及び鹿児島県出身の落語家 四代目三遊亭圓歌師匠による「感謝のプ

「ラス志向」と題した記念講演が行われ、再造林の現状や重要性等について再認識する一方で、圓歌師匠の木の話を織り込んだ巧みな話術について引き込まれ、笑顔の中に幕が下りた。

第三部の表彰式は、平方宏全木協連会長の挨拶、青山豊久林野庁長官（代理）小坂善太郎（林野庁次長）の祝辞の後、退任団体長表彰、全木協連会長特別表彰、木材産業功労者・優良組合表彰、協同組合事業功績者・優良組合表彰が行われ、牧実寛鹿児島県木材協連理事が受賞者を代表して謝辞を述べた。

次いで、次期開催地（令和7年9月4日、大阪市開催）の津田潮大阪府木連会長から挨拶が行われ、平川辰男福岡

県木連会長が閉会の言葉を述べて、盛会のうちに終了した。懇親会には、約450名が参加して盛大に行われ、リトルチェリーズのジャズ演奏やフラダンスに加え地元焼酎や九州各県のお酒が花を添えた。



歓迎の挨拶  
（柴立大会実行委員会会長、鹿児島県木材協会連合会会長）

受章をお喜び申し上げます

令和六年秋勲章・褒章受章者（敬称略）

|       |          |
|-------|----------|
| 旭日小綬章 | 又賀航一（島根） |
| 旭日双光章 | 岩田好喜（大分） |
| 旭日单光章 | 山下豊（岡山）  |
| 黄綬褒章  | 佐藤原二（大阪） |
| 黄綬褒章  | 松島章公（徳島） |

## 第58回全国木材産業振興大会

= 森林、木材のもつ価値、可能性を高めよう！ =

### 宣言決議

木材利用の拡大は、森林・林業の活性化のみならず地球温暖化防止、地方創生、国土強靱化などを通じ、豊かな暮らしや脱炭素社会の実現に大きく貢献するものであり、森林資源が充実しつつある中、「伐って、使って、植えて、育てる」という資源の循環利用の確立が重要な課題である。全国各地で木造施設等が数多く建設されるようになり、都市部の建築物の木造化・木質化が進み始めている。これは木材を優先して活用する「ウッドファースト社会」の実現に向けて、政府、与党、経済界に訴えてきた我々の活動の成果と認識している。

このような中、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」（通称：都市（まち）の木造化推進法）の施行から3年が経ち、対象を建築物一般に拡大されたことにより、関係者の信頼に基づく安全・安心な木材の安定供給体制の構築、都市の木造化・木質化の取組が官民を挙げて加速化する一方で木造住宅着工の減退が見られる。

また、「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律（通称：クリーンウッド法）の一部を改正する法律」が来年4月に施行され、違法伐採の根絶に向けた更なる取組の強化が求められている。

今後、我々木材産業界は、合法性が確認された木材、持続性が確保された木材の利用の促進により山元に利益を還元し、再造林するための持続的な林業・木材産業の仕組み作りに率先して取り組むとともに、消費者・ユーザーの協力を得つつ、木造住宅はもとより、都市の木造化を推進し、木材利用を国民運動として展開を図っていくことが重要である。

そのため、次の事項について、経済界など多様な関係者の連携の下に英知を結集して行動する。

1. 木材の需要の回復を目指して、住宅・非住宅の建築物に木材利用を積極的に働きかけるとともに、国民理解の醸成に取り組む。
2. 新たな木材需要を創出するため、JAS製品等、品質・性能の確かな木材供給や技術開発・普及等に取り組む。
3. 持続性の確保された木材の利用及び山元への利益の還元と再造林できる体制の構築に森林・林業、建築産業界と一体となって取り組む。
4. 人材の育成確保を図り、木材産業従事者の労働安全に全力を挙げ、死亡災害絶滅に取り組む。
5. 令和7年の改正クリーンウッド法施行に向けて合法伐採木材だけが流通・利用されるように取り組む。
6. 木材産業振興のため、木造住宅の新築促進の施策を含めた予算の確保、税制特例措置の継続に取り組む。

以上、決議する。

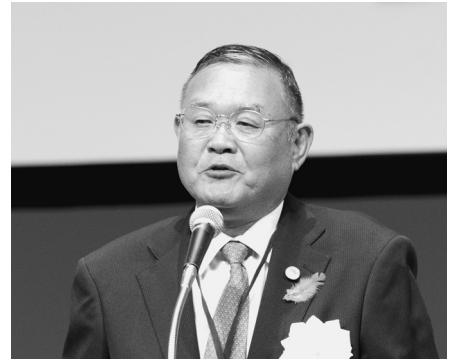
令和6年10月31日  
第58回全国木材産業振興大会



来賓祝辞（小坂林野庁次長）



表彰式挨拶（平方全木協連会長）



開会の言葉（安部大分県木協連理事長）



来賓祝辞（松山鹿児島市副市長）



来賓祝辞（塩田鹿児島県知事）



来賓祝辞（中澤国土交通省木造住宅振興室長）



記念講演（四代目 三遊亭圓歌）



記念講演（寺岡鹿児島大学農学部長）



大会宣言決議（宮地鹿児島県木材青年会会長）



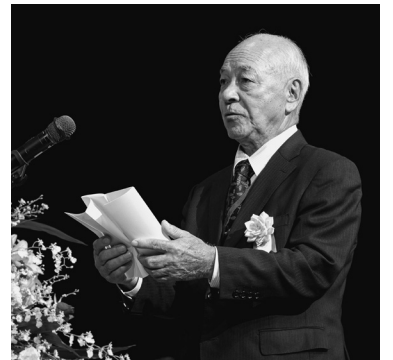
現地報告（川崎屋久島町産業振興課統括係長）



閉会の言葉（平川福岡県木連会長）



次期開催地（津田大阪府木連会長）



受賞者代表謝辞（牧鹿児島県木材協会連合会理事）

**第16回**  
**新たな「木材利用」**  
**事例発表会**

日時…令和7年2月19日（水）  
 13：30～16：00

場所…木材会館 7階ホール  
 （江東区新木場）

主催…（一社）全国木材組合連  
 合会

木材利用推進中央協議会  
 定員…150名

（一般消費者、建築・設  
 計、木材関係者等）

**第59回全国木材産業**  
**振興大会（大阪大会）**

期日…令和7年9月4日（木）  
 場所…大阪市中央公会堂  
 大阪府大阪市  
 （懇親会会場…同公会堂）

☆木材利用促進のため、  
 大勢の参加で大会を  
 盛り上げよう！



大会司会（斎藤昌子）



全木連退任団体長感謝状



全木連会長表彰（代表者：堀川熊本県木連副会長）



全木協連特別感謝状



全木協連退任団体長感謝状



懇親会 来賓挨拶（松里鹿児島県議会議長）



全木協連会長表彰（代表者：亀甲鹿児島県木協連副会長）



懇親会 料理



懇親会 オープニングセレモニー：リトルチェリーズジャズ



懇親会 各地の銘酒



懇親会 フラダンス

前大会以降  
退任団体長感謝状  
名簿（敬称略）

○全木連会長感謝状

北海道 松原正和  
福島県 鈴木裕一  
滋賀県 高橋文夫  
奈良県 谷奥忠嗣  
香川県 樋口浩良  
佐賀県 山口誠二  
日本複合・防音床材工業会 松川保  
全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会 故松尾和俊

○全木協連会長特別感謝状

第十一代全木協連会長 松原正和

○全木協連会長感謝状

北海道 鈴木正和  
福島県 鈴木裕一  
奈良県 谷奥忠嗣  
香川県 樋口浩良

○全木連会長表彰状

北海道 吉井茂  
片山秀樹

鹿島 大分 熊本 愛媛 香川 徳島 廣島 岡山 大分 京都 三重 愛知 静岡 岐阜 長野 富山 東京 神奈川 千葉 埼玉 群馬

牧佐堀石樋鈴向山荒原内三清桑愛中土鈴竹新國鈴麥志中中山羽内遠吉友木大 小 半 木 菊  
藤川丸口木田根井 田宅水原甲 屋木下間井木島水村川根鳥田藤条野内竹 曾 藤 暮 池  
実 泰 勇 哲 輝 誠 敏 雅 昭 文 健 政 安 俊 隆 恵 重 秀 照 弘 雅 之 雅 善 通 正 義 廉 寛 秀 和 則  
寛 泉 注 郎 也 啓 紀 郎 浩 恭 章 寿 孝 郎 利 隆 直 之 甫 高 宏 利 幸 樹 孝 文 之 助 之 英 郎 明 之 尚 司 紀 之 雄 智

○全木協連会長表彰状

鹿島 大分 熊本 徳島 廣島 岡山 三重 愛知 静岡 岐阜 東京 栃木 岩手 北海道  
亀森徳森長中小坂眞桑片正田牧井小長木吉谷荒稲中谷  
甲山田崎瀬山城本伏原平村口野内川 村野地井村原口  
陽哲 伸光都貴雅敏教仁洋房日清純 守信勇吉 栄  
海二絃晃宏雄嗣巳男行男郎国江貴司聡修彦一雄則繁二

協同組合事業  
功績表彰者・  
優良組合表彰  
名簿（敬称略）

林業信用保証のご案内



- 林業・木材産業を営む方（注1）であれば、どなたでもご利用が可能（注2）です。
- 保証料率は財務内容により、年0.15%から1.80%が適用されます。
- 仕入れや人件費の支払い、加工設備の導入等の事業資金全般が対象です。
- 都道府県が無利子や低利で貸し付ける「制度資金」への保証も可能です。



注1：造林・育林、素材生産、木材・木製品製造、  
林業種苗生産、薪炭生産、きのこ生産、  
木材卸売等、木材製品利用が対象です。  
注2：ご利用には審査があります。

詳しくはこちらへ  
独立行政法人農林漁業信用基金  
林業信用保証管理部 TEL03-3434-7825  
<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>



# 全木連・全木協連 臨時総会開催

（一社）全国木材組合連合会、全国木材協同組合連合会、（一社）木材産業退職金共済会の臨時総会・理事会が、11月21日（木）、木材会館（東京都江東区新木場）で開催され、全国から会員が参加した。総会に先立ち、合同の正副会長会議が開催され、総会の進め方等について議論が行われた。



全木連では、臨時総会において役員（理事）の選任、外国人材制度関連業務に関する定款の変更、国産材マークの業務移管等、理事会において役員（副会長、常務理事）の選定、令和6年度業務執行状況報告が行われた。

全木協連では、臨時総会において役員（理事）の選任、理事会において役員（副会長、常務理事）の選出、令和6年度中間事業報告が行われた。

木退共では、臨時総会において役員（理事）の選任、理事會において役員（常務理事）の選定、令和6年度業務執行状況報告が行われた。

臨時総会等終了後、情報交換会を開催し、林野庁の高畑啓一木材利用課木材貿易対策室長からEJの森林減少フリー製品規則（EUDR）について、武藤信之木材産業課木材製品技術室長から製材のJAS認証の取得等について、齋藤綾木材利用課監査官からクリーンウッド法についての説明が行われた。続いて、国土交通省の中澤篤志住宅生産課木造住宅振興室長から木造・木質系建築物普及に向けた取組について説明が行われた後、質疑応答に移り、時間いっぱいまで活発な意見交換が行われた。

## 令和7年度予算等に関する要望

令和6年11月22日（金）、菅野康則全木連会長一行は、自民党の国会議員（30名）に対し、木材需要の拡大、供給力の強化を確実にするため、下記の事項について要望した。

### （要望の内容）

- 住宅・非住宅建築、都市の木造化等木材利用の拡大、
- 外国産木材に対する競争力強化のため、木材加工施設の開発・整備に関する支援、
- 担い手の確保・育成及び木造建築資材のパネル化への支援、
- 人件費、物流費の増大、電気代等の高騰を踏まえた適正な価格の形成、
- 供給力強化のためストック機能に対する支援、
- JAS構造材の普及及拡大、
- 都市建築物への木材利用の拡大、
- 花粉の少ない苗木による再造林が確実に実施できるための支援、
- 木造の建設仮設住宅の整備のための建設部材や住宅ユニットの備蓄の促進



岸田文雄 元 総理大臣に要請

## 令和6年度木材利用推進コンクール表彰式開催

木材利用推進中央協議会は、木材利用分野の拡大や特色ある木材利用に資する施設等を対象としてコンクールを開催し、優良な木造・木質化施設等を表彰してきた。

本年も多数の素晴らしい作品の応募があり、その中から特別賞などに選定された作品等を表彰する式典が令和6年10月25日（金）、木材会館（東京都江東区）において開催され、会場に約100名の参加をいただいた。「優良施設部門」においては、内閣総理大臣賞をはじめ、農林水産大臣賞、文部科学大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、林野庁長官賞など14作品が、「国産材利用推進部門」においては、農林水産大臣賞、林野庁長官賞など6企業が表彰され、それぞれの受賞者と授与者による記念写真の撮影が行われた。



表彰式（内閣総理大臣賞：授与者は  
舞立農林水産大臣政務官）

受賞施設

〔優良施設部門〕

〔内閣総理大臣賞（1点）〕

○野村不動産溜池山王ビル（東京都港区）



〔農林水産大臣賞（1点）〕

○たての立野交流施設（立野駅）（熊本県）



〔文部科学大臣賞（1点）〕

○まっただ松田町立松田小学校（神奈川県）



〔国土交通大臣賞（1点）〕

○株式会社AQ Group 本小屋（埼玉県）



〔環境大臣賞（1点）〕

○石川県森林公園屋内木育施設 もりのひみつきち（石川県）



〔林野庁長官賞（3点）〕

○ウツドライズ仙台（宮城県）



○Toyota Technical Center Shimoyama 車両開発棟・

来客棟（愛知県）



○あおい青井の杜 国宝記念館（熊本県）



〔木材利用推進中央協議会会長賞（3点）〕

○北海道地区TMCセンター（北海道）

○身延町立身延中学校（山梨県）

○四万十市総合文化センターしまんとぴあ（高知県）

〔審査委員会特別賞（3点）〕

○蒜山そばの館（岡山県）

○津山信用金庫二宮支店（岡山県）

○eneil 吉野（鹿児島県）

〔国産材利用推進部門〕

〔農林水産大臣賞（1点）〕

○大東建託株式会社（東京都）

〔林野庁長官賞（2点）〕

○日本生命保険相互会社（東京都）

○ナイス株式会社（神奈川県）

〔木材利用推進中央協議会会長賞（3点）〕

○秋田プライウッド株式会社

（秋田県）

○ニチハ株式会社（愛知県）

○院庄林業株式会社（岡山県）

# 景況調査

令和6年10月分集計表

( )内は実数

## 〔流通部門〕

モニター数156 回答90 回収率58%

|               |                   |                 |                 |
|---------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| ・当月の状況        |                   |                 |                 |
| 販売量           | 増加30% (27)        | 変わらず53% (47)    | 減少17% (15)      |
| 仕入量           | 増加27% (24)        | 変わらず53% (47)    | 減少20% (18)      |
| 販売価格          | 上昇4% (4)          | 変わらず81% (72)    | 下降15% (13)      |
| 仕入価格          | 上昇6% (5)          | 変わらず78% (69)    | 下降17% (15)      |
| ・来月の見通し       |                   |                 |                 |
| 販売量           | 増加24% (21)        | 変わらず62% (55)    | 減少15% (13)      |
| 仕入量           | 増加17% (15)        | 変わらず65% (58)    | 減少18% (16)      |
| 販売価格          | 強含み3% (3)         | 保ち合い87% (77)    | 弱含み10% (9)      |
| 仕入価格          | 強含み2% (2)         | 保ち合い88% (78)    | 弱含み10% (9)      |
| 3ヵ月後相場予想      |                   |                 |                 |
| 米材            | 強含み2% (1)         | 保ち合い68% (43)    | 弱含み30% (19)     |
| 南洋材           | 強含み13% (7)        | 保ち合い74% (39)    | 弱含み13% (7)      |
| 北洋材 (欧州材を含む)  | 強含み2% (1)         | 保ち合い74% (43)    | 弱含み24% (19)     |
| 国産材           | 強含み5% (4)         | 保ち合い70% (54)    | 弱含み25% (19)     |
| 建材            | 強含み16% (9)        | 保ち合い67% (39)    | 弱含み17% (10)     |
| ・プレカットの動向     |                   |                 |                 |
| 発注後、加工までの待ち時間 | 1ヶ月以内<br>35% (20) | 1ヶ月<br>58% (33) | 1ヶ月以上<br>7% (4) |

## 〔製造部門〕

モニター数133 回答数88 回収率66%

|               |                   |                 |                  |
|---------------|-------------------|-----------------|------------------|
| ・当月の状況        |                   |                 |                  |
| 販売量           | 増加28% (24)        | 変わらず54% (47)    | 減少18% (16)       |
| 仕入量           | 増加23% (20)        | 変わらず61% (53)    | 減少16% (14)       |
| 販売価格          | 上昇3% (3)          | 変わらず86% (75)    | 下降10% (9)        |
| 仕入価格          | 上昇11% (10)        | 変わらず82% (71)    | 下降7% (6)         |
| ・来月の見通し       |                   |                 |                  |
| 販売量           | 増加23% (20)        | 変わらず66% (57)    | 減少11% (10)       |
| 仕入量           | 増加26% (23)        | 変わらず64% (56)    | 減少9% (8)         |
| 販売価格          | 強含み6% (5)         | 保ち合い89% (77)    | 弱含み6% (5)        |
| 仕入価格          | 強含み14% (12)       | 保ち合い83% (72)    | 弱含み3% (3)        |
| 3ヵ月後相場予想      |                   |                 |                  |
| 米材            | 強含み13% (4)        | 保ち合い44% (14)    | 弱含み44% (14)      |
| 南洋材           | 強含み10% (2)        | 保ち合い81% (17)    | 弱含み10% (2)       |
| 北洋材 (欧州材を含む)  | 強含み4% (1)         | 保ち合い75% (21)    | 弱含み21% (6)       |
| 国産材           | 強含み8% (7)         | 保ち合い60% (50)    | 弱含み32% (27)      |
| ・プレカットの動向     |                   |                 |                  |
| 受注後、加工までの待ち時間 | 1ヶ月以内<br>39% (13) | 1ヶ月<br>42% (14) | 1ヶ月以上<br>18% (6) |

## 特定技能制度がスタートし技能試験実施機関へ指定

令和6年3月29日に木材産業分野が特定技能制度の対象分野に追加されることが閣議決定され、10月に林野庁から制度の詳細が公表されました。特定技能制度において当連合会は技能試験実施機関へ指定されることとなりました。

これを受けて当連合会では、12月に東京、1月に福岡、そして2月にインドネシアで特定技能試験を実施することとし、現在準備を進めています。

